

評価・育成システム改革ワーキンググループ（第6回）

と き 平成24年6月8日（金） 午後3時30分～

ところ 府庁別館5階 委員会議室

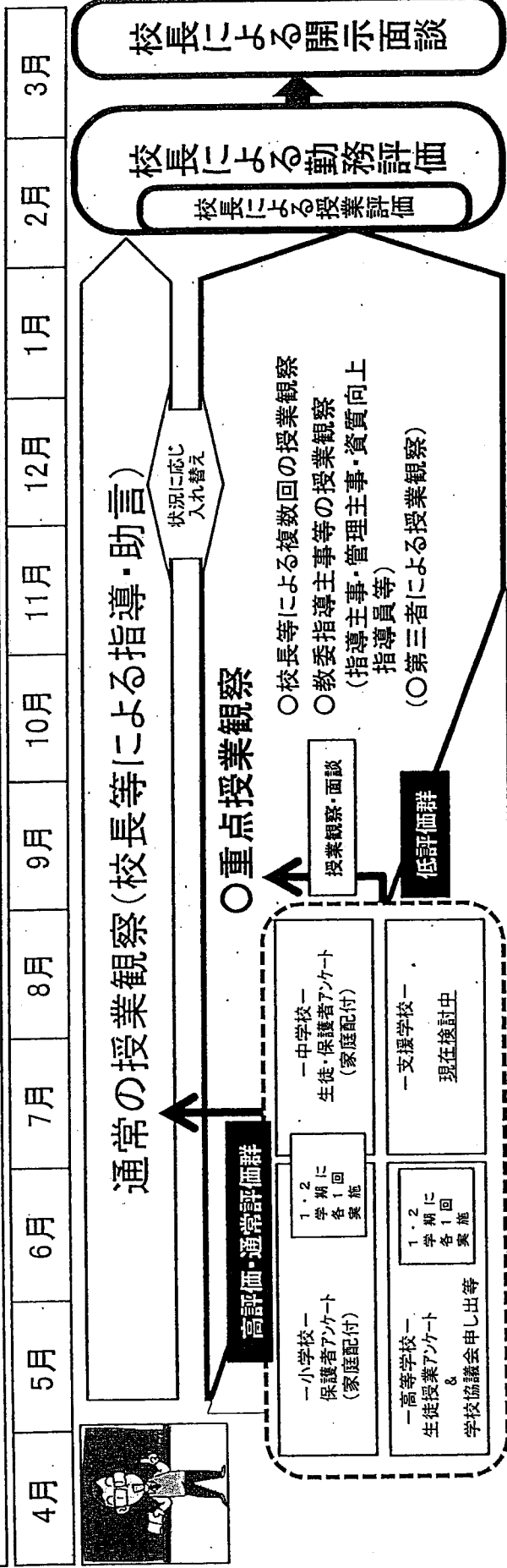
（次第）

- 1 児童・生徒・保護者による授業アンケートについて（案）
[小学校、中学校]
- 2 授業評価を踏まえた教員評価と指導が不適切な教員との
整合性について
- 3 その他
- 4 次回の開催日程等について

配布資料

- 【資料1】 授業評価を含む教員評価について（案）
- 【資料2】 評価・育成システムにおける児童・生徒・保護者へのアンケートの考え方
- 【資料3】 評価・育成システムにおける小学校での家庭配布アンケート
[アンケート実施イメージ（案）]
- 【資料4】 評価・育成システムにおける中学校での家庭配布アンケート
[アンケート実施イメージ（案）]
- 【資料5】 評価・育成システムにおける中学校での家庭配布アンケート
[アンケート実施イメージ（案）]
- 【資料6】 「指導が不適切な教員」への支援・対応フロー図
《参考資料》
平成24年5月18日付け教委職人第1310号
「指導が不適切である教員に関する記録について（通知）」
- 【資料7】 「授業評価を含む教員評価」と「指導が不適切な教員」
との整合性について（案）
- 【資料8】 授業評価ガイドライン（改訂版）抜粋 《未定稿》

授業評価を含む教員評価について(案)



一 授業アンケートから重点授業観察へ

【Step1 授業アンケート等の実施】

- 1 生徒等のアンケート
- 2 学校協議会への申立て(通年)
- 3 その他の方法による授業に課題がある教員の把握(通年)

【Step2 授業に課題のある教員の整理】

- 1 校長がStep1で把握した教員の授業観察を実施
- 2 1により校長が重点授業観察を行うと判断した教員にその旨を伝達

【Step3 重点授業観察の実施】

- 1 校長等が授業観察・指導を行う
- 2 校長は必要に応じて設置者に授業観察・指導を依頼する
- 3 改善が見られた場合は、授業観察・指導を終了する
- 4 年度末までに改善が見られない場合は、次年度への継続や指導改善研修の実施を検討する

一 授業評価から教員評価へ

【Step4 授業評価の実施と教員評価への反映】

- 1 「授業評価票」に必要事項を記入する
 - ・生徒等のアンケートの結果が低評価の教員の「生徒等の評価」は原則として「B」「C」とする
 - ただし、アンケート結果に明らかな齟齬等のあった場合はこの限りではない
 - 年度内に「生徒等の評価」に特段の改善が見られた場合は、「生徒等の評価」を「A」以上とすることも可
 - 生徒等のアンケートの結果が低評価ではなかった教員の「生徒等の評価」は原則として「SS」「S」「A」とする
 - 校長(や指導主事等)の授業観察の評価を記入する
 - 校長及び教頭が授業評価票をもとに授業を評価する
 - 3 能力評価の中に「授業力」という評価要素を新たに設置し、そこに「授業評価票」の評価を転記する
- 2
- 3

評価・育成システムにおける児童・生徒・保護者へのアンケートの考え方

児童・生徒・保護者の視点で教員の日々の授業の質を問うことは必要。ただし、授業の構成や発問、板書等の指導技術の評価には教育の専門性が必要なため、児童・生徒の日常の授業に対する満足度を基本に保護者の意見も含めたアンケート調査を実施する。

○アンケートは保護者あてに各家庭に配布し、記名して提出してもらう。

○1学期と2学期に各1回実施する。(期末懇談前に配布し、懇談での来校時に校長室前の回収箱等に提出する等を想定)

○アンケートは指導技術等の良し悪しを問うのではなく、授業を受けた結果としての満足度を問うものとする。

○小学校は、児童に直接質問するのではなく、保護者を対象に、我が子の普段の様子、授業参観時の教室の様子等を参考に授業に対する意見を回答してもらう。

中学校は、生徒の授業満足度を問う質問とともに、保護者を対象に、我が子の回答内容や普段の様子、授業参観時の教室の様子等を参考に授業に対する意見を回答してもらう。

○各学校の判断で適切な観点・質問項目を設定することとするが、府教委の示した観点(下記の必須観点(案)参照)は必須とする。

○学年による発達段階の違いや教科の特性による好き嫌い等の差異があるので、アンケートによる全教員の一律の定量的評価はせず、特段に低い評価が集中する教員(「クラスの半数以上が最低評価をつけている」・「複数の保護者から根拠の明確な批判がある」等)の教員について、校長が授業観察等をおこない、重点的に評価・育成すべき教員を選定するものとする。

アンケートの必須観点等について

必須観点(案)	質問例(※各観点に則って、各学校で1~3問程度設定)
興味・関心・意欲の向上	あなたは、授業を受けて、その教科の内容をもっと学習しようと思いませんか 授業の中で、あなたが興味や関心をもてる内容がありますか …等
学習内容の習得	あなたは、授業を受けて、その教科の内容はわかるようになりましたか あなたは、授業でやるべきことがよくわかっていますか 授業の中での説明や質問の言葉は、あなたにとってわかりやすいですか 黒板に書かれた内容や見せよう資料は、あなたにとってわかりやすいですか…等
個の状況に応じた支援	あなたが教科の内容がわからないとき、そのことについて教えてもらえますか あなたが教科の内容をもっと知りたいとき、そのことについて教えてもらえますか 授業中、あなたが考えたり、作業したりしているとき、先生からアドバイスしてもらえますか。 …等
望ましい学習集団の育成	授業中は、あなたにとって質問や発表などがしやすい雰囲気ですか 授業は、あなたにとって学習しやすい雰囲気ですか …等
児童生徒への適切な評価	あなたが授業で頑張ったことをきちんと認めてもらえますか …等

※小学校アンケートは、保護者対象なので、質問は「お子さまは、(〇〇のように)なっていますか」、「お子さまは、(〇〇のように)思っていますか」という表現に変更が必要。

※中学校アンケート及び小学校アンケートの専科授業部分については、各教科の特性によって質問の表現の変更が必要。

(例: 体育「わかるようになった」→「できるようになった」 音楽「質問や発表」→「質問や演奏」…等)

※各学校での独自観点は、各校のめざす授業の実現への評価等が想定される。

【観点例】活動の場面の構成

【質問例】「あなたは授業中じっくり考える時間がありましたか」・「あなたは授業中発表する機会が多いですか」・「あなたは授業中、他の子と話し合う機会が多いですか」・「授業中に家で勉強する方法を教えてください」…等

保護者の皆様へ

授業参観等でお気づきの点について、次のあてはまる欄に○をつけてください。

【担任】

		そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思わない
興味・関心・意欲の向上	お子さまは、授業を受けて、その内容に興味や関心や意欲をもつようになっていますか				
学習内容の習得	お子さまは、授業の内容がわかるようになっていますか				
個の状況に応じた支援	お子さまは、授業でわからないときやもっと知りたいとき、そのことについて教えてもらっていますか				
望ましい学習集団の育成	お子さまは、授業は質問や発表などがしやすい雰囲気だと感じていますか				
児童生徒への適切な評価	お子さまは、授業で頑張ったことを認めてもらえたと思っていますか				
(各校の独自観点)	お子さまは、○○○ですか				

【担任外の教科()】

		そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思わない
興味・関心・意欲の向上	お子さまは、授業を受けて、その内容に興味や関心や意欲をもつようになっていますか				
学習内容の習得	お子さまは、授業の内容がわかるようになっていますか				
個の状況に応じた支援	お子さまは、授業でわからないときやもっと知りたいとき、そのことについて教えてもらっていますか				
望ましい学習集団の育成	お子さまは、授業は質問や発表などがしやすい雰囲気だと感じていますか				
児童生徒への適切な評価	お子さまは、授業で頑張ったことを認めてもらえたと思っていますか				
(各校の独自観点)	お子さまは、○○○ですか				

本校の各授業(学習内容・授業の様子…等)についてご意見をご記入ください。

※お子さまのふだんの様子や授業参観等で気づかれたことを参考にご記入ください。
 ※できる限り、具体的(教科名・状況・希望…等)にご記入ください。

〇〇市立〇〇小学校	年	組	児童氏名	保護者氏名	㊦
-----------	---	---	------	-------	---

保護者・生徒の皆さんへ

本校の授業に関してお尋ねします。ご家庭でお話しの上、以下の各問いにお答えください。

生徒の皆さんは問1～6のあてはまる欄に○をつけてください。問7については、お話し合いの中でのご意見をご記入ください。

1. 【興味・関心・意欲の向上】 授業を受けて、その教科の内容をもちと学習しようと思いませんか

	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
国語				
数学				
社会				
理科				
英語				
音楽				
美術				
体育				
保健				
技術				
家庭				

4. 【望ましい学習集団の育成】 各授業中は、質問や発表などがしやすい雰囲気ですか

	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
国語				
数学				
社会				
理科				
英語				
音楽				
美術				
体育				
保健				
技術				
家庭				

2. 【学習内容の習得】 各授業を受けて、その教科の内容はわかるようになりましたか

	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
国語				
数学				
社会				
理科				
英語				
音楽				
美術				
体育				
保健				
技術				
家庭				

5. 【児童生徒への適切な評価】 各授業で頑張ったことをきちんと認めてもらえますか

	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
国語				
数学				
社会				
理科				
英語				
音楽				
美術				
体育				
保健				
技術				
家庭				

3. 【国の状況に順じた支援】 教科の内容がわからないときや、もっと知りたいとき、そのことについて教えてもらえますか


	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
国語				
数学				
社会				
理科				
英語				
音楽				
美術				
体育				
保健				
技術				
家庭				

6. 【各校の独自観点】 各教科において、あなたは○○ですか

	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
国語				
数学				
社会				
理科				
英語				
音楽				
美術				
体育				
保健				
技術				
家庭				

7. 本校の各授業(学習内容・授業の様子…等)についてご意見を記入してください。

※問1～6の回答、ふたんの様子、授業参観等を参考に記入してください。
※できる限り、具体的(教科名・状況・希望…等)に記入してください。

〇〇市立〇〇中学校	
年	組
生徒氏名	
保護者氏名	
	

評価・育成システムにおける中学校での家庭配役アンケート

保護者・生徒の皆さんへ

本校のそれぞれの教科の授業に関してお尋ねします。ご家庭でお話しの上、以下の各問いにお答えください。生徒の皆さんは各教科のあてはまる欄に○をつけてください。※「本校の各授業」については、お話し合いの中でのご意見をご記入ください。

	国語			社会			数学			理科			英語		
	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない
1. 授業を受けて、その教科の内容をもっと学習しようと思えますか。															
2. 各授業を受けて、その教科の内容はわかるようになりましたか。															
3. 教科の内容がわからないときやもっと知りたいとき、そのことについて教えてもらえますか。															
4. 各授業中は、質問や発表などがしやすい雰囲気ですか。															
5. 各授業で頑張ったことをきちんと認めてもらえますか。															
(各校の独自観点)															

	音楽			保健			体育		
	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない
1. 授業を受けて、その教科の内容をもっと学習しようと思えますか。									
2. 各授業を受けて、その教科の内容はわかるようになりましたか。									
3. 教科の内容がわからないときやもっと知りたいとき、そのことについて教えてもらえますか。									
4. 各授業中は、質問や発表などがしやすい雰囲気ですか。									
5. 各授業で頑張ったことをきちんと認めてもらえますか。									
(各校の独自観点)									

※「本校の各授業」(学習内容・授業の様子…等)についてご意見を記入してください。

各教科の回答、応だんの様子、授業参観等を参考に記入してください。できる限り、具体的(教科名・状況・希望…等)に記入してください。

	美術			技術			家庭		
	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない
1. 授業を受けて、その教科の内容をもっと学習しようと思えますか。									
2. 各授業を受けて、その教科の内容はわかるようになりましたか。									
3. 教科の内容がわからないときやもっと知りたいとき、そのことについて教えてもらえますか。									
4. 各授業中は、質問や発表などがしやすい雰囲気ですか。									
5. 各授業で頑張ったことをきちんと認めてもらえますか。									
(各校の独自観点)									

〇〇市立〇〇中学校 年 組 生徒氏名 保護者氏名

教委職人第1310号
平成24年5月18日

府立学校 校長・准校長 様

教職員人事課長

指導が不適切である教員に関する記録について（通知）

このたび、別紙のとおり、指導が不適切な教員の校内における状況を記録する様式を作成いたしました。

この様式を活用いただき、所属職員が「指導が不適切」な状況にならないよう早期発見、早期対応に努めるとともに、府教育委員会と連携を取りながら適切に対応いただきますようお願いいたします。

【問合せ先】

大阪府教育委員会事務局教職員室
教職員人事課教員力向上支援グループ
TEL：06-6941-0351(大代表) 内 7148
06-6944-7148(直通)

教委職人第1310号
平成24年5月18日

各市町村教育委員会教育長 様

大阪府教育委員会教育長

指導が不適切である教員に関する記録について（通知）

このたび、別紙のとおり、指導が不適切な教員の校内における状況を記録する様式を作成しました。

この様式を活用いただき、所属職員が「指導が不適切」な状況にならないよう早期発見、早期対応に努めるとともに、府教育委員会と連携を取りながら適切に対応いただきますようお願いいたします。

【問合せ先】

大阪府教育委員会事務局教職員室
教職員人事課教員力向上支援グループ
TEL：06-6941-0351(大代表) 内 7148
06-6944-7148(直通)

< 該当教員に関する記録 >

氏名 (ふりがな)	年度末年齢	現任校	学年・教科・科目	再任用の場合の持ち帰時間
	歳	年		時間

昨年度課題があるとされていた教員についての今年度の改善状況について () 改善した () 改善しつつある () 改善していない () 現在、状況把握中

※当該教員の課題の状況について、各細目の「具体例」にあたる場合は、□にレをいれ、「校内における状況の記録」の欄に、校内での状況および指導の経過等を記入してください。また、各細目の中で、具体例には該当しないが、別に課題がある場合には、「その他」の□にレをいれ、「校内における状況の記録」の欄に、その状況を記入してください。

基準 1. 学習指導を適切に行うことができない

細目	具体例	校内における状況の記録
学習指導に関する専門的知識や技術等が不足している状況	<input type="checkbox"/> 専門的知識・技術が不足している	
	<input type="checkbox"/> 幼児・児童・生徒の実態に応じた教材・授業の準備ができない	
	<input type="checkbox"/> 授業の目的が明確でなく、計画的な指導ができない	
	<input type="checkbox"/> 評価内容や方法が不適切である	
	<input type="checkbox"/> その他	
	<input type="checkbox"/> 幼児・児童・生徒の興味・関心に即さない一方的な指導を行う	
学習指導の方法が不適切である状況	<input type="checkbox"/> 幼児・児童・生徒の授業中の居眠り、私語等を注意しない	
	<input type="checkbox"/> 幼児・児童・生徒への発問が不適切で、理解度の確認を行わない	
	<input type="checkbox"/> その他	
幼児・児童・生徒からの意見	<input type="checkbox"/> 幼児・児童・生徒から、授業がわからないなどの苦情がよくある	
保護者等からの意見	<input type="checkbox"/> 保護者等から、授業の内容、指導方法等について苦情がよくある	

基準2. 児童・生徒の心理を理解する能力または意欲に欠け、学級経営や生徒指導・進路指導を適切に行うことができない

細目	具体例	校内における状況の記録
幼児・児童・生徒の心理を理解する意欲、能力に欠ける状況	<input type="checkbox"/> 幼児・児童・生徒の心理や障がい等の状況を理解する能力、意欲に欠けている	
	<input type="checkbox"/> 画一的な対応しかできず、幼児・児童・生徒の特性に応じた指導ができない	
	<input type="checkbox"/> 幼児・児童・生徒との基本的なコミュニケーションがとれず、信頼関係を築けない	
	<input type="checkbox"/> その他	
生徒指導等を適切に行うことができない状況	<input type="checkbox"/> 幼児・児童・生徒の心を傷つけるような人権等の配慮に欠けた言動がある	
	<input type="checkbox"/> 幼児・児童・生徒の問題行動に毅然とした対応ができない	
	<input type="checkbox"/> その他	
幼児・児童・生徒からの意見	<input type="checkbox"/> 幼児・児童・生徒から、学級経営や生徒指導等について苦情がよくある	
保護者等からの意見	<input type="checkbox"/> 保護者・地域から、学級経営や生徒指導等について苦情がよくある	

(7)

基準3. 保護者、同僚などとの人間関係や協働性に課題がある

細目	具体例	校内における状況の記録
保護者、同僚等とのコミュニケーションに課題があり、適切な人間関係が構築できない状況	<input type="checkbox"/> 生じた様々な問題や課題について、報告・相談せず放置する	
	<input type="checkbox"/> 保護者の思いを受け止めた、適切なコミュニケーションが取れない	
	<input type="checkbox"/> 同僚教職員との協調性に欠け、連携した対応ができない	
	<input type="checkbox"/> 同僚教職員とのコミュニケーションが取れず、業務に支障をきたしている	
	<input type="checkbox"/> その他	

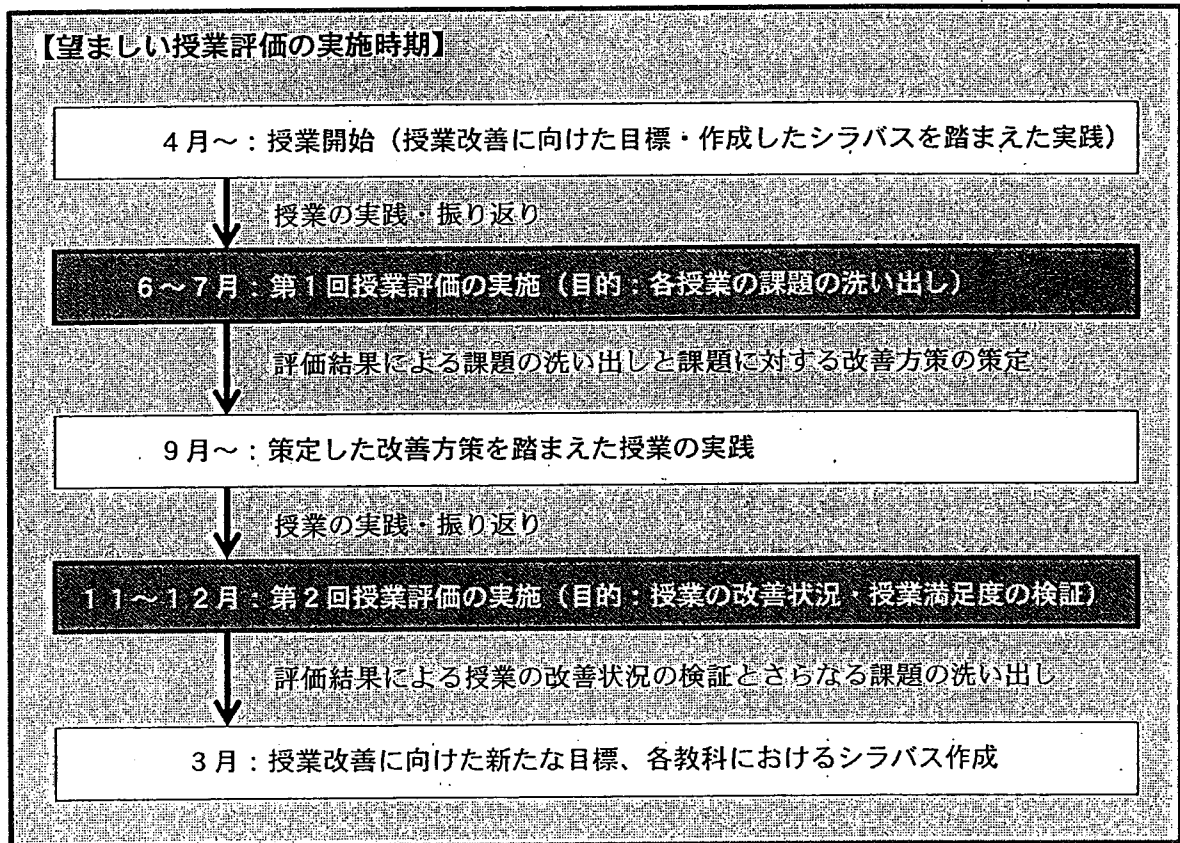
II 生徒による授業評価の実施

高等学校授業評価ガイドライン（改訂版）**未定稿**・抜粋

1 実施回数と実施時期

府立高校全校において、年2回、生徒による授業評価を実施する。

授業評価の結果を授業改善につなげるためには、早い時期に授業評価を実施し、課題を洗い出した上で改善方を策定する必要がある。また、発見された課題に対し策定した改善方を踏まえ授業の実践を行ったうえで、授業の改善状況を検証することが重要となるため、6～7月と11～12月の年2回授業アンケートを実施することとする。



【参考】「平成23年度授業公開、授業アンケートに係る実施状況調査」結果

■生徒による授業アンケートの実施回数と実施時期（調査対象154校）

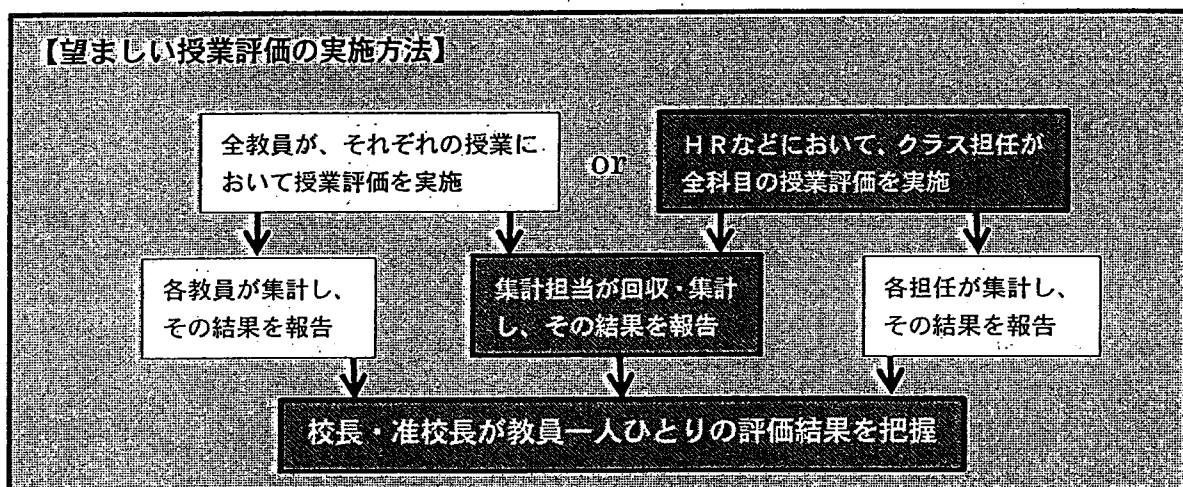
1回実施 97校		2回実施 52校		3回以上実施 5校	
1学期	11校	1→2学期	33校	1→2→3学期	4校
2学期	63校	1→3学期	5校	1→1→2→2学期	1校
3学期	23校	2→2学期	1校		
		2→3学期	13校		

* 1学期（4月～7月）、2学期（9月～12月）、3学期（1月～3月）

2 実施方法

- 全教員について、担当する全クラスにおける授業アンケートを実施する。
- 校長・准校長が教員一人ひとりの評価結果を把握する。

授業評価の実施方法については、各教員がそれぞれの授業において実施する方法と、担任がHRなどで一斉に実施する方法が考えられるが、いずれの場合においても、以下のような流れにより、すべての教員について、担当する全クラスにおける授業アンケートを実施するとともに、校長・准校長が教員一人ひとりの評価結果を把握することとする。



授業アンケートの集計については、ネットワークの活用やマークカードの使用、普通紙に印刷したマークシートをドキュメントスキャナで読み取るシステムの使用などが普及しているので、これらを活用すると効果的な集計と分析資料の作成が可能である。また、効率的に集計するという観点から、集計担当が回答用紙をまとめて集め、教員ごとの集計及び学校全体や教科ごとの集約を行うことが望ましい。

さらに、各授業での実施とHRなどでの実施については、以下の表のとおり、それぞれにメリット・デメリットがあるが、特に、生徒の負担軽減、一斉実施・集計の利点、評価の公平性の担保などから、担任がHRなどで一斉に実施する方法が望ましい。

	メリット	デメリット
授業実施	<ul style="list-style-type: none"> ■授業に対する印象が強い中で評価できる。 ■評価する時間に余裕をもつことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■アンケート時間が多く、生徒の負担が大きい。 ■客観的な評価ができない可能性がある。
HR実施	<ul style="list-style-type: none"> ■担任による実施・全教員分の一斉実施により、公平性・匿名性を担保できる。 ■集計・集約の負担軽減、紙の節約になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■一度に行う評価項目が多くなり、精度が下がる可能性がある。 ■評価が他の教員との比較になる可能性がある。

【参考】「平成23年度授業公開、授業アンケートに係る実施状況調査」結果

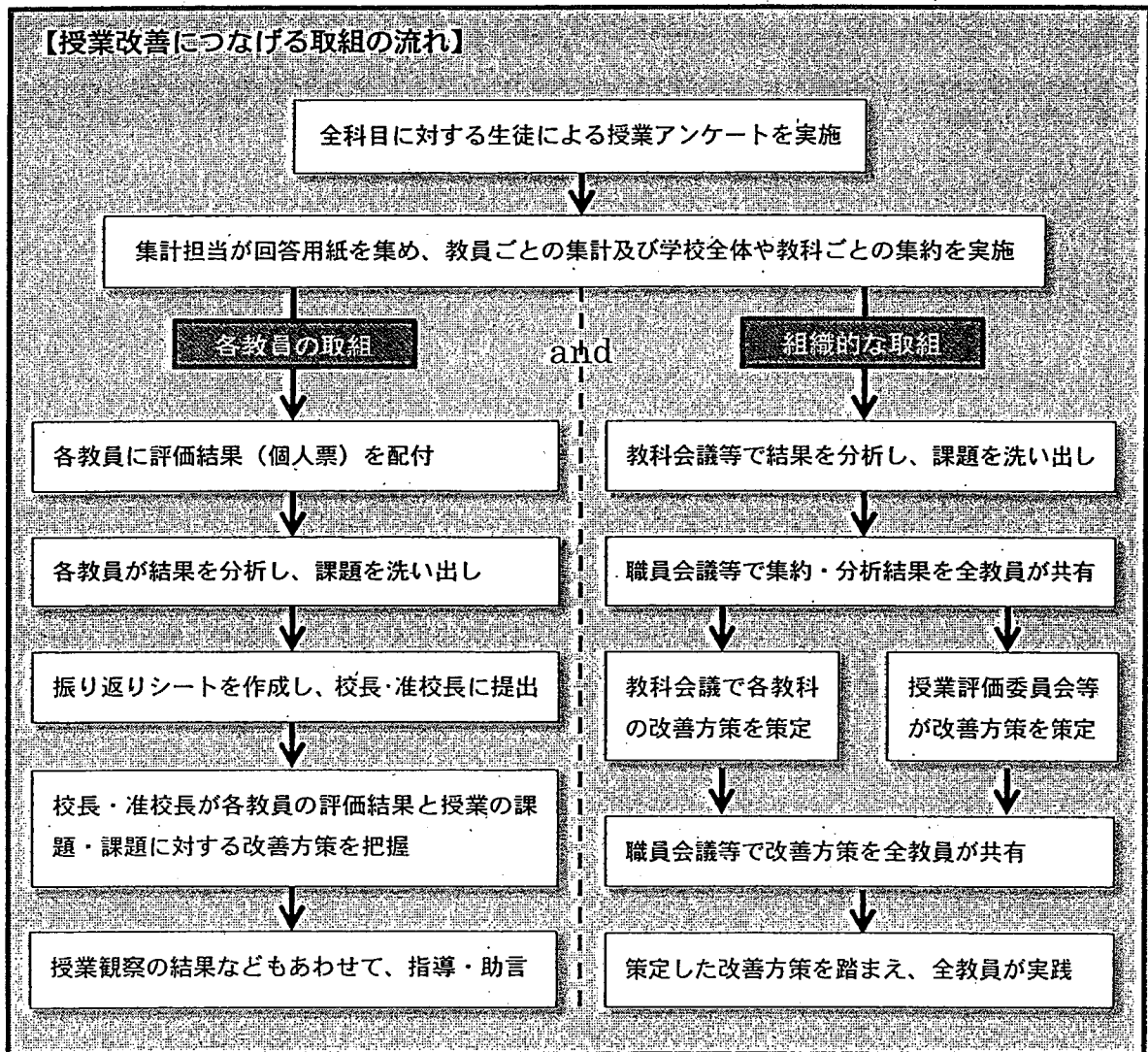
■生徒による授業アンケートの実施機会（複数回答可）（調査対象 154校）

HR：58校， 一般授業：108校， 研究授業：9校， 公開授業：5校

3 評価結果を授業改善につなげる取組

- 学校全体や教科ごとに集約し、その結果を全教員が共有する。
- 各教員と各教科などが、授業の課題を洗い出し、改善方策を策定する。

評価結果を授業改善につなげるには、各教員が自らの授業の課題を分析・整理した上で、速やかに改善計画を立てるとともに、各教科においても教科としての課題を把握した上で、授業改善をめざした取組を進めるなど、学校全体として組織的に取り組むことが重要である。



(1) 各教員の取組

授業を改善するには、各教員が評価結果（個人票）を確認しながら自らの授業を振り返り、課題を分析・整理した上で、その課題に対する改善方策を策定することが不可欠である。

その取組を個人に任せるのではなく学校として組織的に進めるためには、校長・准校長が評価結果報告書（下例参照）などを活用し授業改善の状況を把握するとともに、授業観察の結果とあわせて授業に対する指導・助言を行うことが重要である。

【振り返りシートの例】

授業振り返りシート 教科() 氏名() ○月○日提出

評価軸	評価結果	明らかになった課題	課題に対する改善方策
生徒理解			
授業計画			
教材活用			
授業展開			
授業分析			
総合評価			
授業改善に向けた方針			

○月○日提出

評価軸	評価結果	授業改善に関する自己評価
生徒理解		
授業計画		
教材活用		
授業展開		
授業分析		
総合評価		
授業評価を受けた感想		

(2) 組織的な取組

授業評価の実施をより意義あるものにするには、評価結果を各授業者のみの課題で終わらせることなく、教科全体の課題として教科会議で議論したり、学校全体の課題として校内研修を実施したりするなど、全教員が評価結果と課題を共有し、その課題を解決するための改善方策について検討することが求められる。

【参考】「平成23年度授業公開、授業アンケートに係る実施状況調査」結果

■集計の担当者（調査対象 154 校）

各教科：17 校 ， 教頭・首席等：45 校 ， 分掌等担当：42 校
各教員：43 校 ， その他：3 校 ， 集計せず：4 校

■集計の負担軽減のための対策（調査対象 154 校）

マークカード：27 校 ， ドキュメントスキャナ：63 校 ， 特になし：55 校

■評価結果の最終集約（複数回答可）（調査対象 154 校）

教科ごと：75 校 ， 学年ごと：40 校 ， 各教員：79 校 ， 学校全体：85 校

■改善方策の検討（複数回答可）（調査対象 154 校）

全教員（職員会議等）：46 校 ， 教科ごと（教科会議）：76 校
学年ごと（学年会議）：11 校 ， 各教員：99 校

4 教員の評価・育成システムとの連動について

各校が行う授業アンケートに、全校・全教員共通の質問項目を入れる。

生徒による授業アンケートを教員の評価に活用するために、授業に対する総合評価として授業満足度を測ることができる項目を入れることとする。

以下の授業アンケート項目は、講義形式・実技形式の参考例として作成したものである。

生徒自身の授業に対する自己評価項目（質問1・質問2）や、授業に対する生徒の評価項目（質問3～質問7）については、各学校が生徒の実態及び教科・科目の特性に応じた評価項目を設定すべきであるが、授業に対する生徒の満足度（質問8・質問9）については、全校・全教員共通の質問項目とする。

【講義形式の授業アンケート項目】

■生徒自身の授業に対する自己評価

質問1：授業内容について、必要な予習や復習ができている。

質問2：授業中は、集中して先生の話聞き、学習に取り組んでいる。

■授業に対する生徒の評価

質問3：（生徒理解）この授業の進度や難易度は自分にとって適切である。

質問4：（授業計画）毎時間、授業の目標や大切なポイントを説明してくれる。

質問5：（教材活用）先生は教科書の他、役に立つプリントなどをうまく使っている。

質問6：（授業展開）先生の声や話し方は聞き取りやすく、わかりやすい。

質問7：（授業分析）先生はよりよい授業をしようとする意欲や熱意をもっている。

■授業に対する生徒の満足度

質問8：この授業を受けて、学力や技能が向上したと感じている。

質問9：総合的に評価して、この授業に満足している。

全校・全教員
共通の
質問項目

【実技形式の授業アンケート項目】

■生徒自身の授業に対する自己評価

質問1：授業中は集中して先生の指示やアドバイスを聞いている。

質問2：進んで実習に取り組むなど、授業に積極的に参加している。

■授業に対する生徒の評価

質問3：（生徒理解）先生は生徒の状況を把握しながら授業を進めている。

質問4：（授業計画）毎回授業の初めに、授業の目標や実習の仕方を説明してくれる。

質問5：（教材活用）先生が与える教材や課題の量は自分にとって適切である。

質問6：（授業展開）先生の指示は的確でわかりやすく、すべきことが理解しやすい。

質問7：（授業分析）先生はよりよい授業をしようとする意欲や熱意をもっている。

■授業に対する生徒の満足度

質問8：この授業を受けて、学力や技能が向上したと感じている。

質問9：総合的に評価して、この授業に満足している。

全校・全教員
共通の
質問項目

以下の回答用紙は、「GOMR」(ドキュメントスキャナを利用したマークシート処理システム)を利用して集計するために作成したものである。(生徒一人ひとり個別の回答用紙を使用)

【授業アンケート回答用紙】

第1回授業アンケート回答用紙 3年1組 3101

1:まったくあてはまらない 2:あまりあてはまらない
3:ややあてはまる 4:よくあてはまる

□ □ ■ ■ □ □ □ □ □ □ □ □ ■ □ □ □ □ ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

現代文		古典		応用国語		世界史B		日本史B		数学II	
青木		石橋		上田		江藤		加藤		栗本	
1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□
2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□
3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□
4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□
5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□
6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□
7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□
8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□
9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□
数学B		数学III		化学I		体育男(球技1)		体育男(球技2)		体育男(陸上)	
佐藤		佐藤		須藤		辰巳		立石		津山	
1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□
2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□
3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□
4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□
5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□
6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□
7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□
8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□
9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□
英語II		応用英語									
西野		沼田									
1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□	1	1□2□3□4□
2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□	2	1□2□3□4□
3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□	3	1□2□3□4□
4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□	4	1□2□3□4□
5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□	5	1□2□3□4□
6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□	6	1□2□3□4□
7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□	7	1□2□3□4□
8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□	8	1□2□3□4□
9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□	9	1□2□3□4□

受けて良かったと思う授業があれば書いてください(その理由も)

改善してほしいと思う授業があれば書いてください(その改善点も)